

労務者渡世 オ二四号 目次

作品選入賞世渡

扉短歌——弘前にて	宗達男	1
詩 雨の一日	よいどれてんし	3
飯場にて	青藤弘	4
虚風	一木歌世	6
釜ヶ崎五年住	鈴木景久	9
生活記録 一昼半のドヤから	豊川信雄	15
二人のアンコ		
なぜあいらんかになぜこためるのか——朝日新聞に対する抗議の経過	陸海風	補足
オ二回労働者選入選者の声	海画	31
読者から	話者ノート	32
新聞切り抜き帳へお詫	釜ヶ崎ノート	37
	山谷情報	37
警備裏の公園に釜ヶ崎地蔵が——フグ中毒事件その後——沖野系加志		43
渡世物知り帖(一)——地下タビの話	日野善太郎	47

—短歌—

入選

宗 達男

釜を出てみちのく(陳奥)までもきたけれど
 ともにあたたか人もなく雪

—弘前にて